

わかさ 社協だより

vol.35

2013年
12月20日発行



ボランティアのみなさん 本当にありがとうございました。

～台風18号被災地よりお礼メッセージをお届けします。～

海士坂区



西山美栄子さん

台風18号の災害の時、大変大ぜいのボランティアの方々にお世話になりました、きれいにしてくださいました事、感謝でいっぱいです。ありがとうございました。

「奉仕する」「人助けをする」言葉では簡単ですが、「実践する」となれば多くの人々は行動に移したがりません。我身の立場や時間、能力を捨てて参加していただいたボランティアの皆々様ほんとうに助かりました。その思いを決して忘れることなく、力強く生き続けたいと思います。ありがとうございました。



橋本芳宣さん



西山記代栄さん

台風18号の災害の時、大ぜいの皆さん方に変にお世話になり有難うございました。泥にまみれいっしょけんめいしていただき、おかげさまできれいにしてくださいました。感謝いっぱいです。有難うございました。

今回の水害にボランティアの方々には大変な御世話になりました。私の家の床下ぐりの泥を汗水流しながら一生懸命に取って頂いた事、一生忘れる事は出来ません。心より御礼申し上げます。ボランティアに来て頂いた一人一人の御陰様で感謝感謝の毎日を過ごさせて頂いております。ほんとうに有難うございました。



高橋節子さん



池田幹博さん

床下は泥水が浸水、家の外は30センチを越える泥に埋まりました。年寄りで病人の私達夫婦ではどうすることも出来ず、唯、呆然とする外ありませんでした。この大変な出来事を助けて下さったのは、ボランティアの皆さんのお陰です。地元は元より、県内各地より、中には県外からも駆けつけて下さって、泥んこになって土砂を取り除いて下さいました。懸命になって働いて下さいました方々に、言葉は足りませんが感謝の心で一杯です。どうも有難うございました。

区長さん始めボランティアの皆々様のおかげで床下のどろ水を取ってもらいました。お忙しい中を遠い所からお出で下さいまして誠に有難うございました。深く感謝して居ります。



藤川ウタさん



西山彌さん

台風18号大雨にともなう泥水流入による泥の取り除きに、暑い中床下等にもぐり、除いていただいた多数のボランティアの方々へお礼申し上げます。感謝、お礼のみです。

家も納屋も道も畑も赤茶けた泥に埋もれた災害の傷跡の中、茫然とたたずみ、心が萎え、気持ちが折れてしまった自分がいました。しかし翌日早朝から駆けつけて下さったボランティアの皆さんの明るくテキパキとした活動を目のあたりにして瞬時に勇気と活力を頂きました。いろんな地域からいろんな職種の皆さんの泥との格闘は一週間続き、驚く程早く元の姿を取り戻しました。当時は忙しくてゆっくりお礼も言えませんでした、本当にお世話になりありがとうございました。



藤川弥七さん

海士坂区長 田村知也さん

台風18号により甚大な被害を受けた海士坂区ですが、多くの方のご支援をいただき現在は平穏な日々を送っています。早く、土砂が撤去され砂防ダムが建設されることを区民一同願っています。



11月下旬の肌寒くなったある日の午後、台風18号で被害をうけた集落へ今回の社協だよりの取材に伺いました。いろいろとお話を伺っていると、「本当にありがたかった」、「ボランティアは神様や」などボランティアさんに対する感謝の言葉をたくさんいただきました。災害はないことに越したことはありませんが、今後、社協として今回の災害を教訓にして迅速かつスムーズに、ボランティアさんにも気持ちよく活動していただき、住民のみなさんの一助になれるボランティアセンターを目指していかなければと感じました。

残暑が厳しい9月に災害が発生してから3ヶ月がたち、2013年も暮れようとしています。そこで今年最後の社協だよりは、被災された方々から災害ボランティアさんへお礼を伝えたいという声もあり、特に被害の大きかった集落のみなさんからいただいたメッセージを特集します。

梅ヶ原区



梅ヶ原区長
原 茂嗣さん

多くの土砂が集落に押し寄せ、住居の床下や庭、さらには生活道路、排水路にも流れ込み、水害の恐ろしさを思い知らされました。

私達の集落は山あいの20軒足らずの世帯で、高齢者の割合も高く、この土砂をどのようにすればよいのか思い悩んでいました。重機を使って作業できるところはまだいいのですが、床下や狭い場所では手作業となり、区民総出で対応しても追いつかないような状況のなかで、災害ボランティアの活動を知り、さっそく依頼しました。自分自身その活動がどういものなのかははっきりせず、正直半信半疑だったように思います。

ところが活動していただく姿を目の当たりにし、大変心強く、また、有難く感じました。床下の狭い所に身体を折り曲げて入り込み、汗だくになりながら土砂を取り除く姿や一輪車に積まれた土砂を幾度となく運搬していただく姿を目の当たりにしました。おそらく普段の生活の中では経験されることが少ない重労働であろうと思いますが、積極的に活動される姿に、頭が下がる思いでした。おかげさまで皆さんのご協力により短期間のうちに通常の生活ができるまでになりました。

活動していただいた皆さん一人ひとりに感謝の気持ちをお伝えしたい、そういった思いでいっぱいです。勝手ながらこの紙面をお借りしお礼申し上げます。ありがとうございました。

日笠区



大野木好子さん

予想外の被害をうけ老体故呆然としておりましたら、社協の方が見えてボランティアさんの手配をしてくださり、早速お世話になり助けていただき、ありがとうございました。お礼の言葉もありませんが感謝の気持ちで一杯です。今ようやく落ち着いてまいりました。これも皆町関係者の方々始め、ボランティア様のお陰と日々感謝して暮らしております。本当にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

今回の災害で、何分高齢の家族でどうしたら良いか実は困って所、皆様方に来ていただきガレキの片付け等の作業をしてもらいその働きぶりはすばらしいものでした。本当にありがとうございました。お陰様で復帰することが出来、今は落ちついております。どうぞ若狭町にお出かけの節はお気軽に立ち寄りください。

皆様のますますのご健勝を祈念いたしましてお礼といたします。



田中喜一郎さん、マサ子さん夫妻

下野木区

この度の台風(18号)被害に際し、多くのボランティアの皆様や社会福祉協議会の人達のご援助をいただき、家族一同感謝に絶えません…どうお礼を申し上げればよいのか…有難い気持ちで一杯です。また「皆様に泥まみれになって頑張っていたいただいたこの恩」「家族への励ましのお言葉」感謝感謝の気持ちです。

ボランティアの皆様のお陰で被災が「うそ」の様に復旧する事が出来、冬を越す事が出来ます。本当に有難うございました。家族一同お礼申し上げます。



清水勝昭さん一家

社協が運営している五湖の郷につきましても、特養棟およびケアホーム棟が浸水の被害をうけ、入居者の皆さんや利用者の方にご不便をおかけしました。現在はほぼ元通りの運営をしています、床の修繕等は今後実施していく予定となっています。

第4回 きらりアート展開催!!

～障がい者や特別な支援を要する人、児童生徒たちのアート作品展～

今年で第4回目を迎える、きらりアート展がパレア若狭ギャラリーにて開催されました。県内外から絵画や書、織物など229点もの応募があり、大賞を含む36点が入賞しました。どの応募作品も、障がいを持った方ならではの、きめ細かく独創性に溢れた素晴らしいものでした。

きらりアート展は、若狭町で開催された福祉と文化の祭典「ハート&アートフェスタ2013」の関連行事であり、11月17日(日)には、パレア若狭にて表彰式も開催されました。当日は天候もよく、受賞者の方は晴れ晴れしい表情をして、表彰式に出席されていました。

障がい者アートの認知度が高まっていることもあり、町内外の複数の機関から受賞作品の展示依頼がきています。今後入賞作品については、美浜町の「なびあす」などに展示予定となっていますので、その際には素晴らしい作品を見に是非ご来場ください。



きらりアート大賞を受賞された、
中西 軍治さん(若狭町)にインタビューをしました!

Q 受賞された率直な感想は?

A すごく嬉しいです。

Q この作品はどのような思いで描かれたか?

A 考えはなかったけど、自然に模様ができました。8枚目の作品で、制作に2ヶ月かかりました。

Q 絵を描くのは中西さんにとって、

A 毎週火曜日が絵の時間なので、楽しみになっています。絵を描くのが楽しい。そばに先生もいるので、聞きながら楽しみながら描いています。

Q 今後はどのような作品を作りたいですか?

A 今までは万華鏡なども描いてきましたが、今後は頭に浮かんできたものを描きたいです。



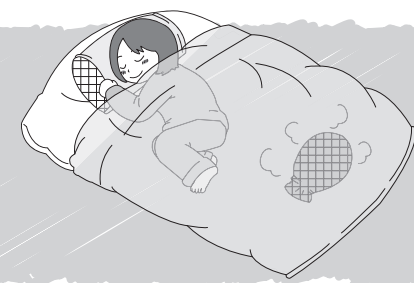
3分でわかる介護

Vol.24

3分で分かる介護は、できるだけ家庭での介護負担を軽減できればと思いシリーズ化しています。

低温やけど編

風が冷たく体の芯から冷えるこの季節、使い捨てカイロや湯たんぽなどを使う頻度も時間も多くなりがちですが、使い方を間違えると、「低温やけど」のおそれがある。見た目は軽いものの皮膚の内部にいくほど重症になり、傷跡が残ってしまう場合もあります。低温やけどにならないためにも暖房器具を正しく使って、寒い冬を乗り切りましょう。



低温やけどとは

低温やけどの発症する温度は、45度前後の温かいと感じる温度。心地よい温度であるため長時間そのままにしがちですが、長い時間にわたって45度前後のものが皮膚に触れていると「低温やけど」を発症する場合があります。低温やけどは、最初は赤みがあったり水ぶくれだけだったり、浅いやけどに見えてしまうのが特徴です。しかし時間がたつにつれて状態が悪化していき、皮膚や脂肪が黒く壊死していく場合があります。壊死した皮膚は再生しないため、その部分を切り取る必要があり、傷跡が残ってしまうことも。低温やけどの場合、「赤くなっているだけ」と放置していると重症化してしまうため、十分な注意が必要なのです。

特に注意が必要な体の箇所

体の中でも特に注意すべき箇所は、感覚が鈍い足。他の箇所に比べ熱や痛みを感じにくいので、低温やけどに気づきにくくなります。特にすねやくるぶし、かかとなどは皮膚のすぐ下に骨があるため、毛細血管が圧迫されやすく、血行が悪くなると血液によって運ばれる熱が一箇所にとどまり、皮膚に深くダメージを与えてしまうため注意が必要です。また特に65歳以上の高齢者や、糖尿病によって手先や足先の感覚が鈍っている人、知覚や運動麻痺のある人、寝返りのうてない赤ちゃんなどは要注意。若く健康な人でも、低温やけどになったというケースもあり、暖房器具を使う場合はどんな人でも低温やけどの危険性があるといえます。

低温やけどにならないために

- 直接皮膚に密着させない。タオルや衣類を必ず間にはさむ
- 同じ場所を長時間圧迫しない
- 暖房器具を使ったまま寝入らない
- 製品の注意表示をしっかりと読む

湯たんぽ

直で触れてもそれほど熱くないため直接皮膚にあてて使い、低温やけどになるケースが増えています。使用する前に必ず製品の注意表示を読みカバーやタオルでくるむなど、直接皮膚に触れないようにしましょう。

電気毛布

事前に布団を温めておき、寝るときには切るか、タイマーをセットして1～2時間で切れるようにしておくといでしょう。

カイロ

貼るタイプの使い捨てカイロは必ず衣服の上に貼り、皮膚に直接あてないようにしましょう。靴用カイロは、酸素の少ない靴の中で使うように作られています。その他の部位では使わないようにしましょう。

ホットカーペット・床暖房

ホットカーペットや床暖房の上では寝ないようにしましょう。寝返りのうてない赤ちゃんや小さな子どもが直接寝てしまうことのないように、特に注意が必要です。

低温やけどになってしまったら

低温やけどの特徴は、見た目ではその重症さがわからない、というところ。皮膚の表面は赤いだけでも、皮膚の深い部分では皮下組織が壊れ、植皮手術が必要になることもあります。温かいものに直接長時間触れていた後に、皮膚が赤くなっているなど感じたら早めに受診しましょう。

シーズ もっと知りたい！福祉サービス！！ (障害者ホームヘルプサービス) 居宅介護のあれこれ

居宅介護って？

日常生活に支障のある障がい者（児）の自宅に、訪問介護員（ホームヘルパー）などが訪問し介護を行なうサービスです。その方の障がいの状況や家庭の状況等に応じて在宅での生活を援助します。

利用するには、受給者証が必要となります。まずは若狭町福祉課（☎62-2703）に相談しましょう。



対象者は？

障害程度区分が区分1以上（障がい児にあってはこれに相当する心身の状態）の方が対象となります。65歳以上の方など、介護保険の対象となる方は、介護保険による訪問介護（又は介護予防訪問介護）サービスを利用してください。

サービス内容

- 身体介護** …… 食事やオムツ交換、衣類の着脱等の身体的な介護を行ないます。
- 家事援助** …… 掃除や洗濯、調理等の日常生活援助を行ないます。
- 通院等介助** …… 病院や診療所に通院する時に、車両への乗車・降車の介助等を行ないます。
- 同行援助** …… 外出に同行し必要に応じた介助を行います。

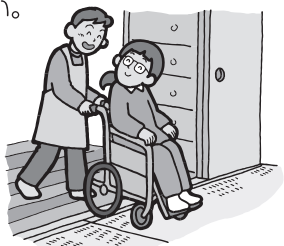
※できないサービス

医療行為、金銭に関すること、車の運転等のご利用できません。
希望される内容が利用可能かどうかは、居宅介護事業所または福祉課までお問い合わせください。



利用料金

利用される時間帯や内容、訪問時間によって変わりますので、事前に確認をしてください。また所得等に応じて負担上限額や軽減措置が設定されていますので、ご相談ください。



利用料金の目安

【身体介護】		【家事援助】	
30分未満	254円	30分未満	104円
30～60分	402円	30～45分	151円
60～90分	584円	45～60分	195円

※事業所の体制等により加算があります。

サービス事業所のご案内

町内の相談支援事業所は以下のとおりです。

- ニチイケアセンターわかさ（☎45-3305）
- 身障ホームヘルプサービスいすみ（☎45-2837）

※町外にもサービスを利用できる事業所があります。

福祉の情報お届けします

welfare information

社協職員募集!!

若狭町社会福祉協議会では、デイサービス看護師と介護支援専門員（ケアマネジャー）を募集しています。パートタイムでの勤務や現場見学も可能ですので、お気軽にお問い合わせ下さい。あなたの資格を若狭町の福祉のために活かしてみませんか。

- | | |
|---|--|
| 【要 件】〈看護師〉
・正または准看護師免許保有者
・普通自動車運転免許保有者
・土曜日、国民の祝日を含む週40時間勤務可能な方 | 〈介護支援専門員（ケアマネジャー）〉
・介護支援専門員資格保有者（見込みも含む）
・普通自動車運転免許保有者 |
|---|--|

【給 与】 本会給与規程に準じます ※前職歴加算あります
【採 用】 平成26年4月1日（相談に応じます）

【問い合わせ先】 若狭町社会福祉協議会 法人本部 担当：田辺 ☎0770-62-9005

ボランティア大募集!! ～あなたのできることを地域の力に～

保健師・看護師ボランティア

若狭町社会福祉協議会では、保健師・看護師資格をお持ちのボランティアを募集しています。災害ボランティアセンターで、ケガをされたボランティアの応急処置等をしていただける保健師・看護師さんやデイサービスセンターで、利用者さんと健康についてのお話などをしていただける保健師・看護師さんを募集しています。

保健師・看護師免許をお持ちのみなさん、知識と経験をボランティア活動に活かしてみませんか。

除雪ボランティア

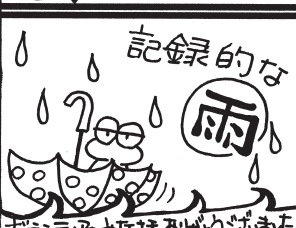
ひとり暮らしの高齢者の方や障がいをおもちの方など、自力で雪かきが困難な方（世帯）を対象に、玄関先などの雪かきをお手伝いしてくださるボランティアを募集しています。あなたのできることを活かしてみませんか？「活動したい」という方がいましたら、お気軽に下記までお問い合わせください。

※自力での雪かきが困難な世帯とは…

- ①ひとり暮らし高齢者（概ね65歳以上）および障がい者世帯
- ②高齢者（概ね65歳以上）および障がい者のみの世帯
- ③ひとり暮らしの病気療養者世帯、または病気療養者のみの世帯

【問い合わせ先】
若狭町ボランティアセンター
（若狭町社会福祉協議会バレー若狭本所内）
担当：満田（みつた） ☎0770-62-9005

ちえぶくろ～今年も…



ふくし広報コンテスト2013

優秀賞受賞！

福井県社会福祉協議会主催の「ふくし広報コンテスト2013」広報誌部門で当会社協だよりが優秀賞を受賞しました。



「社会福祉事業に役立てて下さい」と下記の方々よりご寄付をいただきました。預託や寄付いただいた物品は、地域や若狭町社会福祉協議会にて有効に使わせていただきます。下記以外にも多くのの方々より、使用済み切手やエコキャップ等のご寄付をいただきました。ありがとうございました。（敬称略・順不同）

福祉基金				
匿名	30,000円	野村 平和（相田）		200,000円
物品預託				
渡辺 幸子	壁掛け時計	公明党若狭支部女性局	タオル	匿名
匿名	オムツ	三方地区身体障害者福祉協会	オイルフリーコンプレッサ	もち米

『愛情いっぱいのお米をいただきました』

野木小学校の皆さんから、大切に育てられたお米を寄贈いただきました。いただいたお米は、町内のひとり暮らし高齢者宅等へ配達される配食サービスのお弁当や、社協デイサービスなどの食事に使わせていただきます。



現在は？

小浜の居酒屋「吉のぶ」で働いています。

若狭町の好きなのところは？

熊川です。古き良き町並みが大好きです。

理想のタイプは？

大人な人がいいですね～。

趣味は？

ツーリング、カラオケ、釣ります。

今行ってみたい場所は？

USJ、京都の嵐山、吉兆本店です。

今はまっていることは？

バイク、車でドライブです。

夢は？

オーナーみたいな板前。

現在お住まいの家族

誰かに伝えたい一言！
いつもありがとう～！

幸せを感じる瞬間は？

自分の好きなことをしているとき。



松岡 Matsuoka Yuusuke
祐介

若狭町河内 21歳
A型 みずがめ座(独身)

現在は？

ミキモト化粧品嶺南美々営業所でメイク、エステ、ネイル、化粧品販売をしています。

若狭町の好きなのところは？

空が広くて、星がたくさんキレイに見えるところ♡♡♡

理想のタイプは？

優しくて男らしい人。

趣味は？

映画鑑賞、おしゃれカフェ探し、カラオケ、アロマキャンドル集め♡♡

今行ってみたい場所は？

世界の絶景を見に旅してみたい!!

今はまっていること

営業所に合うオシャレな雑貨を見つけること!

夢は？

ステキなお店をもつこと。

現在お住まいの家族

誰かに伝えたい一言！
いつもありがとう。営業所とお家の跡継ぎは任せて下さい(笑)

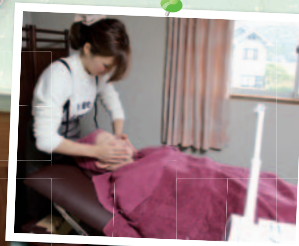
幸せを感じる瞬間は？

お客さんに感動してもらえて、「ありがとう!!」と言ってもらえた時。



小島 Kojima Mizuki
瑞規

若狭町田上 23歳
O型 おうし座(独身)



「ステキなお店をもちたい」

夢はオーナー
みたいな板前



明倫剣道教室スポーツ少年団

《登録メンバー》 8名

《指導者》

小西清光、河合岩暢、百田辰治、大南輝也、百田知行

《稽古日》

毎週水曜日

《稽古場所》

明倫小学校体育館

《主な大会》

若狭町少年剣道大会、嶺南剣道大会

昭和54年秋に設立。現在、小学2年、4年、6年の男女8名という少数ながら、元気よく稽古に励んでおられます。

明倫剣道教室には、心構えという三箇条があり(写真参照)、練習の前にはこの心構えを発声してから練習を始めます。指導者の方共々大きな声で熱気にあふれ、打ち込みを中心に密度の濃い稽古をされています。

指導にあたっておられる大南さんは、団員が少ないなか、出場できる大会が限られているため、一つ一つの大会、試合に集中し、基礎の大切さを学んでほしいとおっしゃっていました。

